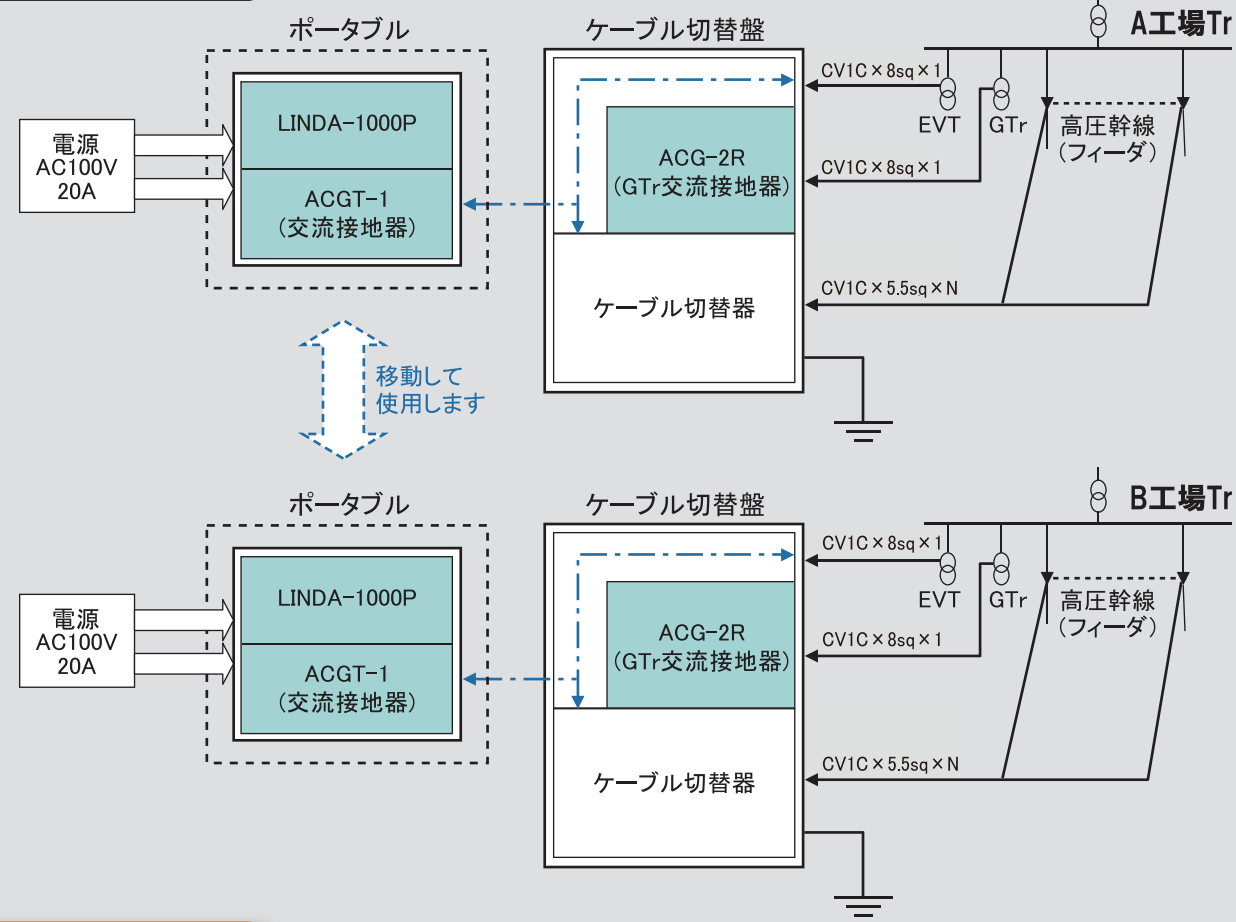


LINDAオフラインシステム

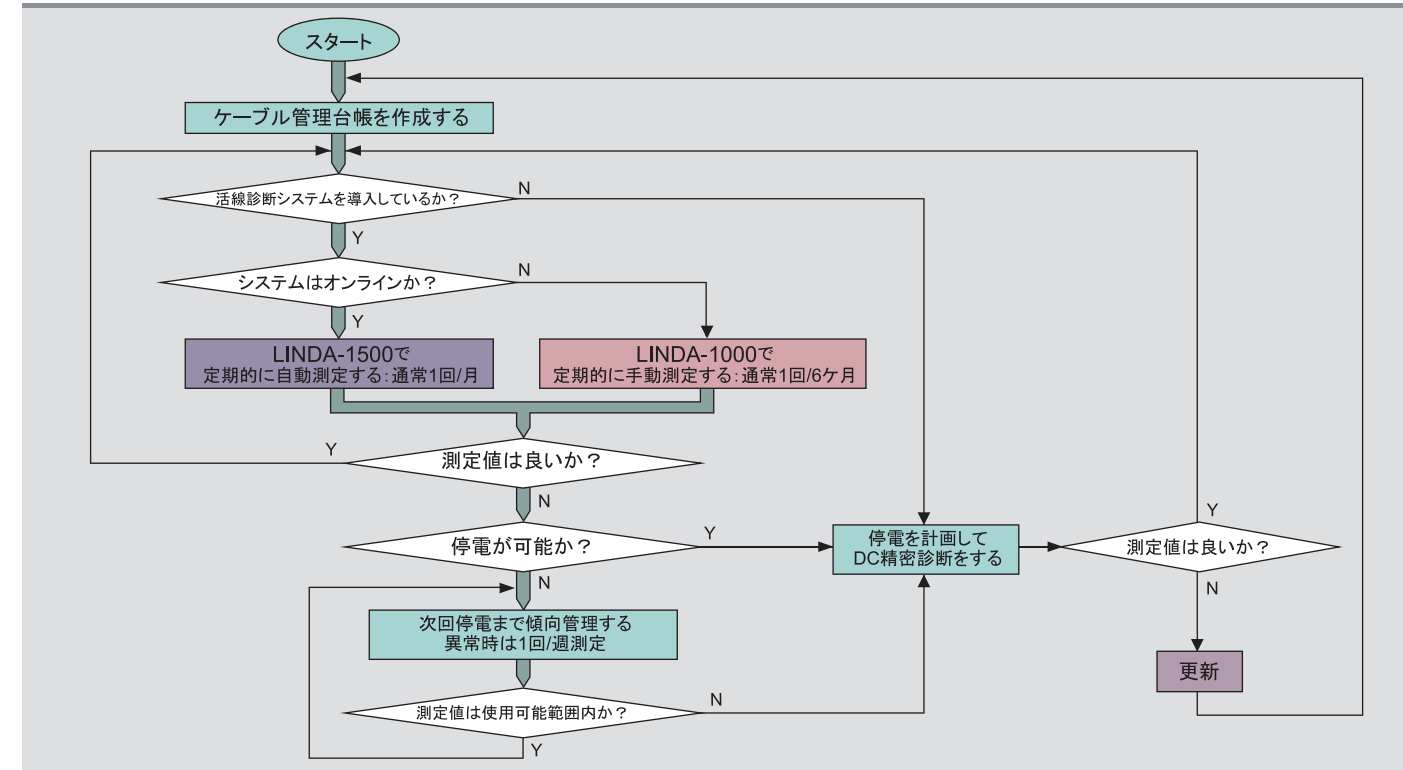
システム構成図



LINDA-1000



LINDAの活用と仕様



●LINDA適用条件

1. 電力系統	特高受電の高圧系統に適用可能。
2. 適用電圧	3KV&6KV系統です。周波数は関係ありません。
3. 適用接地系統	原則的には非接地系です。接地系統の場合はご相談ください。
4. EVT、GTr対応	EVT、GTrには一次側中性点に[交流接地器]の設置が必要です。
5. 停電工事	必要です。[交流接地器]の設置や測定対象ケーブルのシールド線の取り出しがあります。

●LINDA仕様

	1000	1500	
1. 絶縁抵抗測定範囲(MΩ)	1. ケーブル本体絶縁抵抗: 10~100,000 2. ケーブルシース絶縁抵抗: 0.1~100 3. 系統絶縁抵抗: 0.1~100	○	○
2. 設定測定周期	1回/日、1回/週、1回/月	任意	○
3. 測定器動作の許容温湿度	0~40℃、85%PH以下	○	○
4. 測定可能線路数	切替盤1面で標準は20回線、測定器1台では最大90回線	制限なし	○
5. 出力データ	日、週、月、年報及びトレンドグラフ	データ印刷	○
6. 測定器電源	AC100V20A	○	○
7. 測定器筐寸法	800W x 300D x 2350H (標準モデル)	別途	○
8. ケーブル切替盤寸法	600W x 300D x 2350H (標準モデル)	別途	○

お問い合わせは下記へ

旭化成エンジニアリング株式会社

□関東
〒210-0024
神奈川県川崎市日進町1-14 JMFビル川崎01 6階
Tel: 044-382-4611 FAX: 044-382-4623
www.asahikasei-eng.com

□関西
〒530-8205
大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル31階
Tel: 06-7636-3800 FAX: 06-7636-3855

□九州
〒882-0847
宮崎県延岡市旭町3-1-1
Tel: 0982-22-2612 FAX: 0982-22-2618

●本カタログの記載内容は、2023年8月1日現在のものです。
●製品の定格及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。

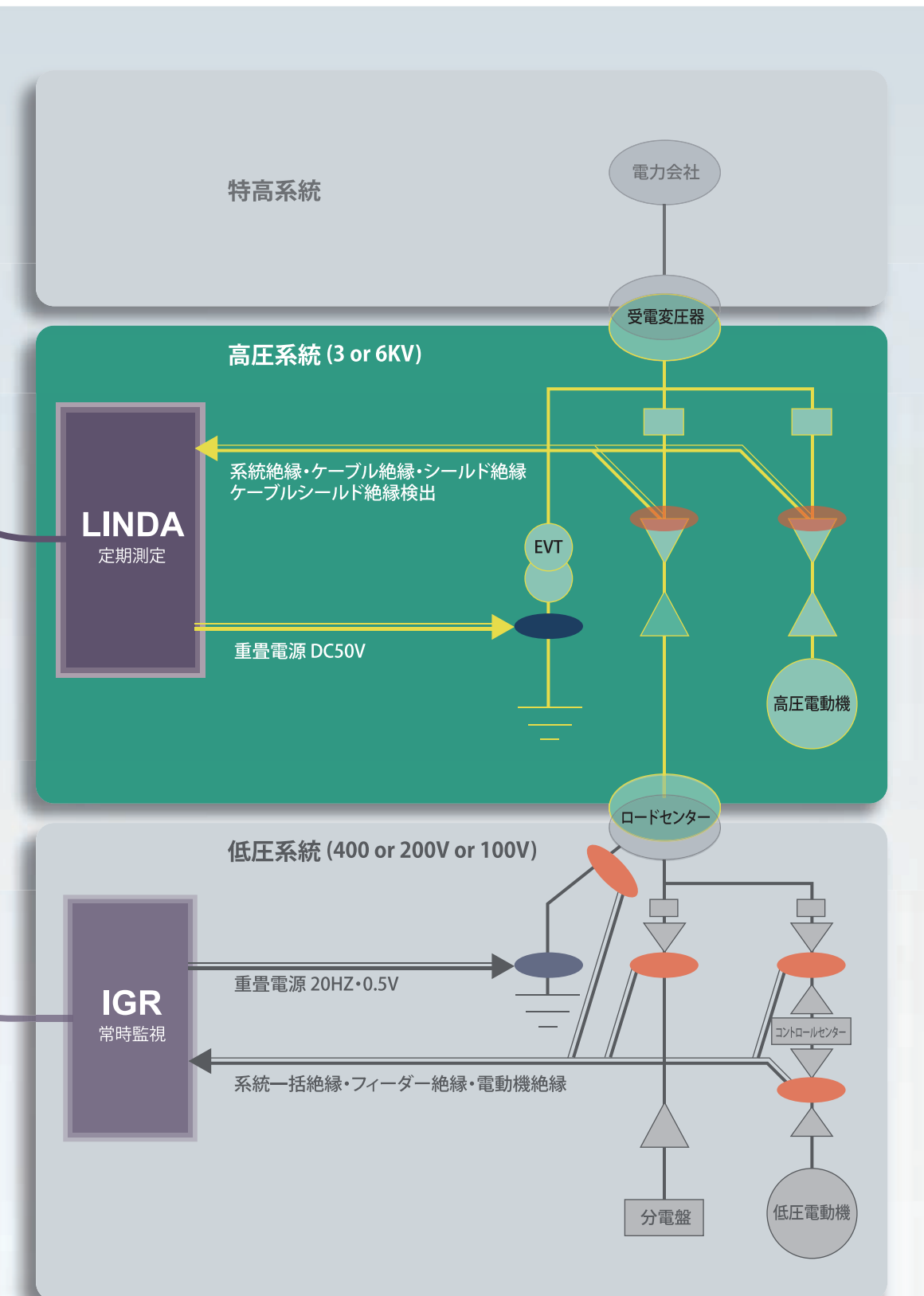
AsahiKASEI

高圧ケーブル活線絶縁診断装置 (PAT:P1832382)

LINDA 総合カタログ



活線絶縁監視診断
総合管理ソフト
LINDA・Σ



●測定用電源を系統へ注入する機器 ●測定用信号取り出し点 (LINDAはシールド線引き出し、IGRはCT取り付け)

旭化成エンジニアリング株式会社

LINDAの機能と特徴

LINDA区分表

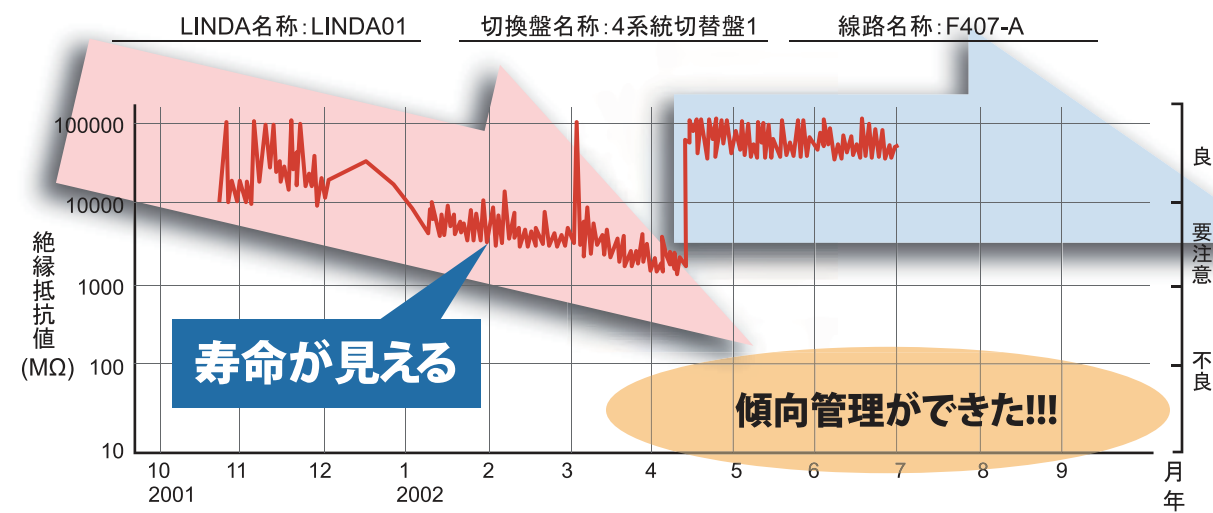
種別	形式	構成	測定項目	測定頻度
LINDA-1000	ポータブル	測定装置	系統絶縁、本体絶縁、シース絶縁	随意
LINDA-1500	据置型	PC、測定盤、切替盤	系統絶縁、本体絶縁、シース絶縁	PCで任意設定

停電絶縁診断に替わり[活線絶縁監視]が可能!!

電気設備の劣化傾向管理で[設備寿命が見える]診断装置です。

- 機能
- 高圧系統の系統絶縁測定..... 0.1~100MΩ
 - 高圧ケーブルの本体絶縁測定..... 10~100,000MΩ
 - 高圧ケーブルのシース絶縁測定..... 0.1~100MΩ

本体絶縁抵抗傾向監視グラフ



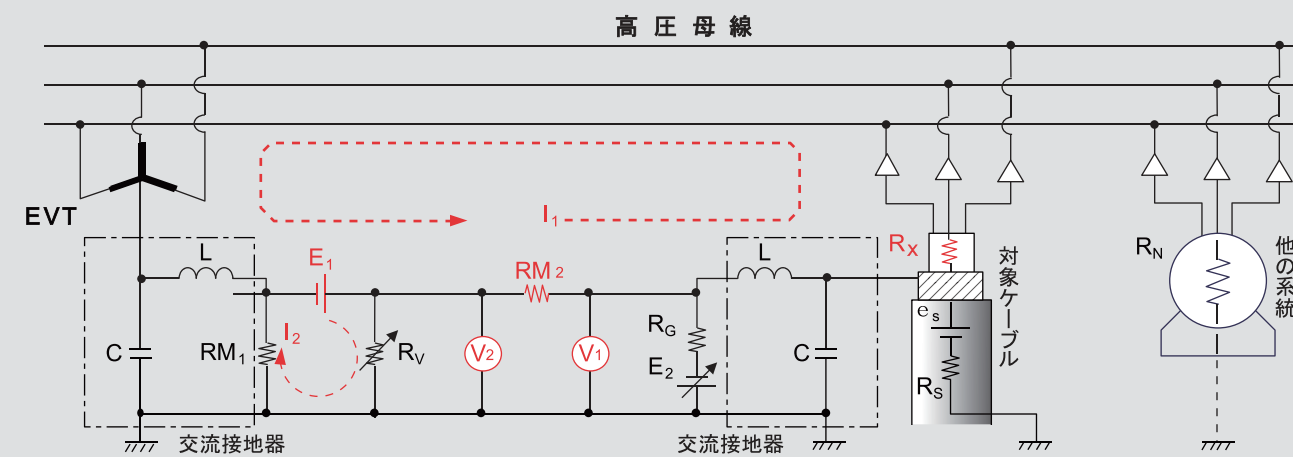
- 特徴
- 完全自動システムで、自己診断機能付きです。
測定・データ処理等を完全自動で実行し、測定精度を自己診断して異常があれば測定中止の警報を出します。
 - 異常時アラームを出します。
診断結果・装置の異常に対して警報を出します。
 - 各種報告書を作成します。
絶縁抵抗傾向グラフ、日、週、月、年報の作成をします。
 - マルチ型で大規模なシステムが経済的に構築可能です。
1台のLINDA測定器で線路切替盤をLAN接続して最大90回線まで測定可能です。
 - シース絶縁が低下しても絶縁測定が可能です。
一般にはシース絶縁抵抗が10MΩ以下になると正確な測定ができませんが、LINDAはシース絶縁抵抗が0.1MΩまで測定できます。

LINDAの測定回路

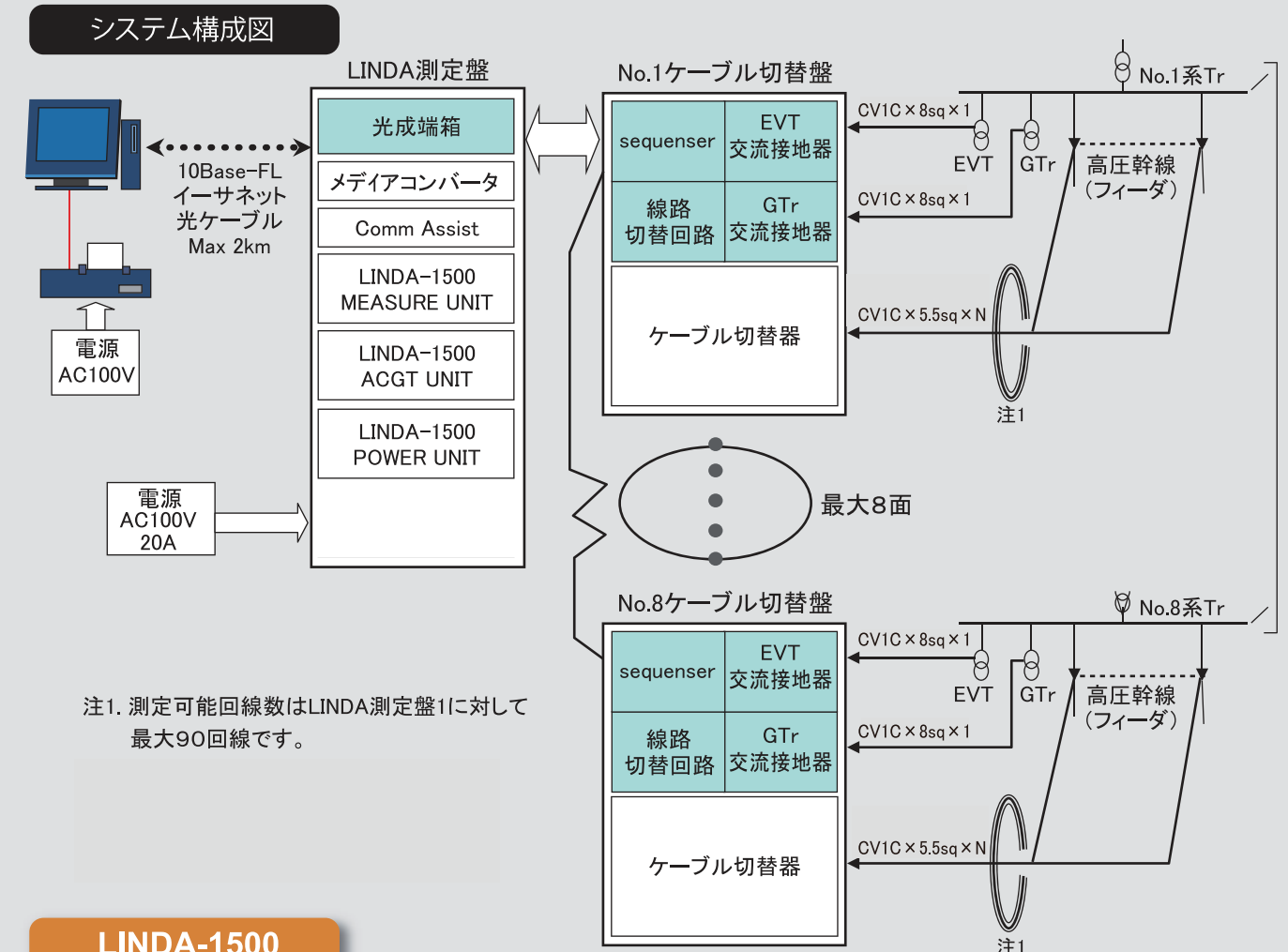
ケーブル絶縁抵抗

測定は[DC電源重畳方式]による安定測定！
方法は[ホイートストンブリッジ方式]のため高精度・超高絶縁抵抗測定が可能

ケーブル絶縁抵抗Rxの測定回路 下図においてE1電源で電流I1回路とI2回路でブリッジ構成し、可変抵抗Rv調整してV1を零にし、未抵抗Rxを測定します。

$$R_x = ((E_1 - V_2) / V_2) * R_{M2}$$


LINDAオンラインシステム



LINDA-1500



注1. 測定可能回線数はLINDA測定盤1に対して最大90回線です。